

問 現在の館野にある最終処分場は、あと何年ごみを埋め立てることができるのか伺う。また、次期処分場の検討は始めていますか。

答 4億6768万円
燕 弥彦総合事務組合ごみ処理費負担金

問 何年もつづいて、次期候補地の検討はごみ処理費負担金にどう影響しますか。

答 43億5703万円
ふるさと燕応援寄附金
財政運営に注意 財政

暮らす 創る 生活・まちづくり

問 収入が減少しているが、主な要因は何か。

答 49億5778万円
歳入（市民税）
市民税増減の過去2年との比較は税金

問 収入が減少しているが、主な要因は何か。

答 当初の見込みよりは、ごみの量が増えている。計画よりは早めに満杯になりそう。状況は悪化している。更なるごみの減量化に取り組まなければならないと考える。内部では次期処分場について、検討を始めたところだ。

問 企業間の受発注をはじめとする業務効率化を図る共有クラウドについて、価格競争と異なる公募型（入札コンペ）では何社か提案があるか。

答 10社推進事業
574万円
燕特有の分業業務の効率化を図る 産業

働く 魅せる 産業・観光

問 提案があつて、どのような内容であつたのか。

答 2社から提案があり、そのうち1社が辞退したため、最終的に採択された1社となった。提案としては、工程管理、作業実績など分業の情報を見える化するといった内容であった。

問 防犯カメラの設置状況はどうなっているか。

答 1300万円
防犯カメラ設置補助金 防犯
防犯カメラの設置状況はどうか。
4
昨年度は、全部で19台設置した。地区別の内訳は、燕地区4台、吉田地区12台、分水地区3台となっている。



4 犯罪の抑止力にもなる防犯カメラ。安心感は増すが、カメラが増えてきている状況をどう捉えますか？



1 桜と菜の花に囲まれ、燕さくらマラソンの名に恥じない大会となった



3 表面には朱鷺、裏面には桜が描かれ、日本の美意識を世界へ発信するオリジナルカトラリー



2 昨年リニューアルオープンし、作品が一層際立って展示されている産業史料館

市民のために、きちんとお金が使われたのか？ 令和元年度の決算審査の審査時間は、延べ6時間、質疑数は延べ250問強。質疑を通して、市民目線で決算を審査しました。

- 1 生涯スポーツ振興費 2,918万円
 - 2 産業史料館施設管理運営費 4,414万円
 - 3 つばめ東京オリンピックプロジェクト 1,475万円
- ※金額は1万円未満切り捨てで掲載しています





7 指導者の確保が課題だが、ニーズを把握し競技数増を目指す。教師の負担減にもつながる（写真は陸上クラブの練習風景）

問 クラブが3競技しか開催されなかったのはなぜか。
答 より多くの競技でクラブを設置したかったが、指導者

問 競技技術向上のためにクラブ増をスポーツ
答 確保できなかった。今後、まずは指導者の確保が必要なので、スポーツ協会とさらに連携して、スポーツサポーターズバンクの登録者を増やすことが必要となる。また、中学生へ意向調査を実施し、ニーズを把握した上で、競技数を増やしていきたい。7

磨く 輝く
スポーツ・文化

問 商品券の対象者は、非課税者の方と1、2歳の子どものいる子育て世帯に対象が限定されているが、最終的な申請状況は
答 子育て世帯は、申請が不要であり、全員へ引換券を送付した。非課税の対象者は、1万819人であり、そのうち対象者の41%に当たる4461名の方が申請している。

問 必要な人に届いたのか
答 どうだったのか。

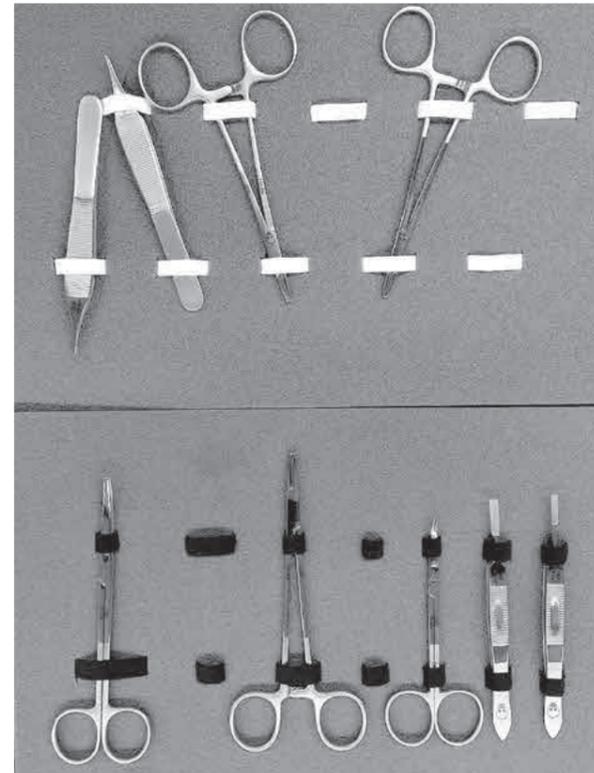
高める 守る
健康・福祉

討論紹介

●令和元年度燕市一般会計歳入歳出決算

一部の反対意見

- ①マイナンバー**
国策であり、市として云々とはいかないものだが、以前からマイナンバーに関しては様々な問題が指摘されてきている。
- ②森林環境贈与税**
住民税非課税の人を除いたすべての人に、年間1,000円を徴収するというもので、市民等に税負担を押し付けるものである。
- ③産業史料館観覧料**
観覧料が300円から400円に値上げ。市民の状況から考えると、100円とはいえ決して楽観視できるものではない。
- ④非常勤職員、臨時職員等**
年々、非常勤職員等の人数が増えており、これからの燕市を背負っていく若い人たちに行政が手を差し伸べ、育てていかねばならない。



5 リーマンショック後の景況感悪化から、取り組んできた事業。近年では製品化に結びついている

問 チャレンジ・ファーマー支援事業の成績はどうか。
答 11件の支援実績があった。内訳としては、規模拡大支援（トラクターの導入等）が7件、複合営農支援（えだまめさや取機の導入等）が2件、販売促進支援（色選機の導入）が1件、先進技術導入支援（ドローンの導入）が1件となっている。

問 実績の状況はどうか。市場性があって活動しているのか。
答 現在は、眼科系の医療機器メーカー2社、新潟大学医歯学総合病院など6つの医療機関から試作品などの依頼がある。燕でできるものは、ピンセットやさみなどの鋼製小物で、販売に結びついているのが20点ほどある。5

制度を見直し。申請件数大幅増加 農業
チャレンジ・ファーマー支援事業 976万円
燕の加工技術を生かせるか 新産業
次世代産業育成支援事業 479万円

問 計画的に小中学校の図書を整備しているが、学校図書に関して目標数はあるのか。
答 学級数に応じて標準冊数が決められており、それを目標としている。6

問 多くの本に触れる機会を
答 現状として基礎的な内容は、着実に力を蓄えているが、応用的な内容に課題がある。今後は身につけた基礎的な学力を充分活用して、応用問題へ対応していくよう学習を進めていきたい。



6 今のようなコロナ禍において、読書は身近に様々な体験ができる大切なものでは？

学ぶ 育てる
子育て・教育